

# A 日本史問題

## 注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

### マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しくずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I. 次の文1～6を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 現行の皇室典範第1条は、「皇位は、皇統に属する男系の男子が、これを継承する」と定めており、この規定によれば、女性<sup>1)</sup>が天皇になることはない。これに対して、2005年には、当時の内閣総理大臣の諮問機関である「皇室典範に関する有識者会議」が、「皇位の安定的な継承を維持するためには、女性天皇・女系天皇への途を開くことが不可欠」であるとの報告書を提出したこともあったが、現在に至るまで皇位継承制度の改正は実現していない。

ところが、過去にさかのぼってみれば、8世紀に成立したとされる養老令の継嗣令には、「凡そ皇（天皇）の兄弟・皇子を親王と為す。女帝の子も亦た同じ」と記されている。<sup>2)</sup>つまり、古代の基本的な法のなかでは、女性天皇の存在が認められていたのである。そこで、ここでは女性天皇の歴史をひもといてみよう。

2. 6世紀末に、日本最古の女性天皇とされる推古天皇が登場した。このころ、東アジアの国際情勢は、緊張の度合いを高めていたが、これと並行して、国内でも権力の座をめぐる争いが相次いでいた。587年には、大臣蘇我馬子が大連（イ）を滅ぼし、592年には、<あ>天皇が暗殺された。この後に即位したのが、推古天皇であった。推古天皇の治世は、30年以上にも及び、その間、厩戸王や蘇我馬子らが協力し、冠位十二階の制、憲法十七条の制定といった施策が行われ、また、中国との外交も再開された。

ところが、<sup>4)</sup>推古天皇が死去すると、再び、皇位継承をめぐる混乱<sup>5)</sup>が生じる。田村皇子や、このとき既に没していた厩戸王の子である（ロ）らが、有力な後継者として存在していたのである。結局、田村皇子が即位し舒明天皇となるが、その後も、（ロ）をはじめとする複数の皇位継承候補者が存在していた。

舒明天皇の死後、その皇后が即位し皇極天皇となると、蘇我入鹿は、（ロ）を滅ぼし、権力の集中をはかった。ところが、蘇我入鹿は、皇極天皇の子である中大兄皇子らに殺害されてしまう。この乙巳の変の後、退位した皇極天皇に代わって孝徳天皇が即位すると、蘇我氏が推していた古人大兄皇子も滅ぼされ、王族を中心とした政治体制ができあがっていった。

孝徳天皇が死去すると、皇極天皇が重祚して斉明天皇となった。このころ、朝鮮半島では戦乱が続いており、660年には、唐が新羅と結んで（ハ）を滅ぼした。朝廷は、（ハ）の復興を支援するための出兵を決め、既に高齢であった斉明天皇も、出兵の拠点となる<い>宮に移るが、斉明天皇は飛鳥を離れたこの地で死去してしまった。

3. 齊明天皇の次に登場する女性天皇は、持統天皇である。天武天皇の在位中にく う >皇子が皇太子となっていたが、天武天皇の死後間もなく、く う >皇子が早世したことから、その母持統天皇が即位したのである。持統天皇は、天武天皇の後を受けて、689年に飛鳥浄御原令を施行し、その年から翌690年にかけて、全国的な戸籍である（ニ）を作成して民衆の把握につとめた。また、694年には、藤原京への遷都を行った。持統天皇は、く う >皇子の子が成長すると譲位し、即位した文武天皇の後見役となった。

ところが、文武天皇は、即位後10年余りで病に倒れ、そのまま亡くなってしまう。文武天皇の子（後の聖武天皇）は、まだ幼かったため、文武天皇の母である（ホ）天皇が、その成長を待つために即位した。（ホ）天皇の治世には、和同開珎の鑄造や平城京への遷都が行われた。（ホ）天皇は、即位から数年後、娘（へ）天皇に譲位した。これが、歴代天皇のなかで唯一、母から娘へと皇位の継承が行われた例である。（へ）天皇は、のちの聖武天皇が成長するのを待って譲位し、その後も聖武天皇を補佐した。

4. 聖武天皇と光明子との間には、皇子が生まれたものの早世してしまったため、娘である阿倍内親王<sup>7)</sup>が、聖武天皇から譲位されて天皇となった。孝謙天皇である。孝謙天皇は、父聖武天皇の事業を受け継ぎ、大仏開眼供養の儀式を盛大にとり行うなどした。他方、この時期には、光明皇太后の信<sup>8)</sup>を得た藤原仲麻呂が紫微中台の長官として権力を握っていた。これに対抗するく え >は、藤原仲麻呂を倒そうと凶ったが、757年、計画が発覚し失脚してしまった。光明皇太后が病に伏せると、その看病のため、孝謙天皇は淳仁天皇に譲位した。淳仁天皇のもとで、藤原仲麻呂は、（ト）の名を得て、太政大臣としてさらに権力をふるった。ところが、光明皇太后の死後、このような状況に変化が生じる。孝謙太上天皇は、僧道鏡を重用して、淳仁天皇と対立するようになったのである。これに危機感を感じた（ト）は、764年挙兵するも、制圧された。この後、淳仁天皇も天皇の地位を追われて淡路に配流され、孝謙太上天皇が重祚し、称徳天皇となった。

称徳天皇のもとで重用された道鏡は、太政大臣禪師、（チ）の位につき、さらには、宇佐八幡の神託を受けて、称徳天皇が道鏡に皇位を譲ろうとする事態が生じた。結局、宇佐八幡の神意を確認する役を担った（リ）の報告により、道鏡への譲位は行われなかった。称徳天皇の死後、後ろ盾を失った道鏡は失脚したが、天皇と道鏡との関係は『日本霊異記』などにも記され後世に語り継がれた。称徳天皇の後、天武天皇直系の皇統<sup>9)</sup>はとだえ、また、その後長い間、女性が天皇になることはなかった。

5. 実際に即位することはなかったものの、天皇への即位が取りざたされた女性の存在が、慈円の著した歴史書「(ヌ)」に記されている。「(ヌ)」によれば、近衛天皇の死後、鳥羽法皇が、暲子内親王を天皇にすることを検討したとのことである。結局、近衛天皇の後に即位したのは、後白河天皇であったが、暲子内親王は後に<お>と号し、父鳥羽法皇から多くの莊園群を受け継いだ。これらの莊園群は、鎌倉時代末期には、大覚寺統に継承され、その経済基盤となった。

6. 江戸時代になると、約860年ぶりに女性天皇が登場する。江戸幕府は、1615年に、天皇が学問に専念すべきことなどを定めた(ル)を制定し、朝廷への影響力を強めていた。さらには、とぎの将軍の娘を後水尾天皇に入内させたのをきっかけとして、官位制度、改元、改暦といったことにも幕府の承諾を必要とすることとした。しかし、後水尾天皇は、幕府の同意を得ずに、未だ幼かった興子内親王に譲位した。興子内親王は即位して、(ヲ)天皇となった。

その後の女性天皇としては、後桜町天皇が、早世した弟からその子へと皇位を継承させるために即位した例がある。後桜町天皇の即位は18世紀半ばのことであるが、これ以降、現在に至るまで女性天皇は存在していない。

A. 文中の空所(イ)～(ヲ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所<あ>～<お>にあてはまる適当な語句を、それぞれ対応する次のa～dから1つずつ選びその記号をマークせよ。

- |     |          |         |         |         |
|-----|----------|---------|---------|---------|
| <あ> | a. 欽明    | b. 崇峻   | c. 敏達   | d. 用明   |
| <い> | a. 朝倉    | b. 大津   | c. 紫香楽  | d. 難波   |
| <う> | a. 有間    | b. 首    | c. 軽    | d. 草壁   |
| <え> | a. 橘奈良麻呂 | b. 橘諸兄  | c. 長屋王  | d. 藤原広嗣 |
| <お> | a. 建礼門院  | b. 待賢門院 | c. 東福門院 | d. 八条院  |

C. 文中の下線部1)～14)にそれぞれに対応する次の問1～14に答えよ。

1. これに関する記述として正しくないのはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 旧皇室典範が制定されたのは、1867年12月の王政復古の発令のときであった
- b. 旧皇室典範は、制定当初、「臣民の敢て干渉する所に非ざるなり」という理由から、公布されなかった
- c. 現行の皇室典範には、旧皇室典範と同様、皇位継承に関する定めと並んで、摂政の制度に関する定めが置かれている
- d. 現行の皇室典範は、1947年に日本国憲法と同日に施行され、これと同時に、旧皇室典範は廃止された

2. これに関する記述として正しくないのはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. この多くの部分は、注釈書『令義解』や『令集解』に引用されている
- b. 藤原仲麻呂によって、757年に施行された
- c. 藤原不比等らによって、701年に編纂された
- d. 令とは、行政組織・官吏の勤務規定や人民の租税・労役などの規定である

3. これに関する記述として正しいのはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 魏・呉・蜀の三国が鼎立し、戦乱が絶えなかった
- b. 隋が南北朝を統一し、高句麗などの周辺地域に進出しはじめた
- c. 唐が強大な帝国を築き、高句麗への進攻をはじめた
- d. 北魏が勢力を拡大し、華北を統一した

4. 以下は、これの一部である（『日本書紀』原漢文）。資料中の空所①・②に入る語句の組み合わせとして正しいのはどれか。下記のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

一に曰く、①を以て貫しとなし、忤ふること無きを宗とせよ。

二に曰く、篤く②を敬へ。

- a. ①：君，②：三宝
- b. ①：三宝，②：君
- c. ①：和，②：君
- d. ①：和，②：三宝

5. このとき中国に渡り、帰国後日本に中国の制度や思想・文化を伝えた人物でないのは誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 高向玄理      b. 曇徴      c. 南淵請安      d. 旻
6. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 条坊制が施行された
- b. 中国にならった瓦葺<sup>かわらぶき</sup>で礎石建ちの大極殿・朝堂院がつくられた
- c. 藤原宮跡から出土した木簡には、各地の「評」<sup>こおり</sup>の記載が見られる
- d. 藤原宮跡は、平城宮跡よりも北に位置する
7. この人物に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 藤原不比等の孫であり、藤原仲麻呂とは従姉弟の関係にあった
- b. 仏教を篤く信仰し、鑑真から授戒を受けた
- c. 平城京に、悲田院を設けて孤児・病人を収容し、施薬院を設けて医療にあたらせた
- d. 律令では、皇后は皇族であることが条件とされていたにもかかわらず、藤原氏出身である光明子が聖武天皇の皇后となった
8. これと同時代の彫刻でないものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 興福寺阿修羅像      b. 唐招提寺鑑真像
- c. 東大寺僧形八幡神像      d. 東大寺法華堂不空絹索観音像
9. これの作者は誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 円珍      b. 円仁      c. 景戒      d. 真濟
10. この人物の周辺で起こった以下の出来事 a～d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
- a. 安徳天皇の即位      b. 鹿ヶ谷の陰謀
- c. 寿永二年十月宣旨      d. 以仁王らの挙兵

11. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 後嵯峨上皇亡きあと、皇室は、後深草天皇の流れをくむこの皇統と亀山天皇の流れをくむ持明院統に分かれて、皇位などを争うようになった
  - b. この皇統から即位した後醍醐天皇は、正中の変・元弘の変において討幕の計画を立てるも失敗し、隠岐に流された
  - c. 1392年、将軍足利義満の主導で南北朝合一が実現し、天皇は、この皇統に属する後小松天皇 1 人となった
  - d. 吉野の南朝（大覚寺統）と京都の北朝（持明院統）が対立したが、南朝側についた武将として、楠木正成、新田義貞、高師直などがある
12. これは誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 徳川家光      b. 徳川綱吉      c. 徳川秀忠      d. 徳川吉宗
13. この人物の指示で造営され、比叡山の山麓に位置し、回遊式庭園で知られる離宮の名をしるせ。
14. この時期の出来事はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 赤穂事件      b. 紫衣事件      c. 生麦事件      d. 明和事件

Ⅱ. 次の文1～6を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定の欄にしるせ。

1. 17世紀後半になると商品経済が発展し、幕府は多額の支出を必要とするようになって<sup>1)</sup>財政逼迫を招き、5代将軍徳川綱吉の社寺造営などによる支出もこれに拍車をかけた。綱吉の政治を補佐した大老の<sup>2)</sup>(イ)は、1682年に勘定吟味役をおいて年貢収納の拡大をはかった。1695年には勘定吟味役の意見を入れ、貨幣改鑄を実施して膨大な出目を獲得しようとしたが物価上昇をもたらし、財政難はかえって深刻となった。そこで、幕府は新井白石の建議<sup>3)</sup>によって貨幣の流通量を減らした。

8代将軍徳川吉宗は、幕府財政の悪化に対処するため、享保の改革を実施した。吉宗は、山田奉行から江戸町奉行に抜擢されたくあ>や、『民間省要』の著者で宿駅の名主でもあった(ロ)など、有能な人材を多く登用した。また、幕府財政の安定をめざして年貢の徴収方法をくい>に変えるなど、さまざま施策<sup>4)</sup>を実施した。

2. 大御所徳川家斉が死去すると、12代将軍徳川家慶の信任を受けたくう>が天保の改革と呼ばれる一連の政治改革を進めた。くう>は、綱紀粛正・経費節減を宣言し、(ハ)を著した為永春水らを処罰した。また、物価高騰の原因が株仲間の流通独占にあるとして、1841年に株仲間解散令を出した。

このころには諸藩の藩政改革も進展した。くえ>藩では、佐久間象山に西洋兵学を学ばせ、海防問題に取り組んだ。長州藩では、村田清風が下関におかれた(ニ)の事業を拡大して財政を再建した。薩摩藩でも、調所広郷が奄美大島・くお>・徳之島の奄美三島で生産された黒砂糖を買い上げて財政改革を実施した。また、薩摩藩は長崎の外国人商人(ホ)らから軍艦や武器を購入した。陶磁器の専売によって財政に余裕が出た佐賀藩では、藩主のくか>が反射炉を築き、洋式軍事工業の導入をはかった。

3. 明治維新政府の主要な財源は年貢収入と外国貿易による関税収入からなり、不足分は由利公正の建議で発行されたくき>などの不換紙幣や、江戸時代以来の豪商からの借入金でまかなわれた。そこで、維新政府は、安定した財源の確保<sup>6)</sup>をめざして、土地制度と税制の改革に取り組んだ。

維新政府は、1869年に諸藩に対して版籍奉還を告知し、旧藩主を(ヘ)と改め、1871年には廃藩置県を断行して地租改正への動きを本格化させた。1871年から1872年にかけて土地に関する封建的諸制限を撤廃しつつ地券を発行して土地所有者を確定した。



そして、1873年に地租改正条例を公布し地租改正に着手した。

1877年の西南戦争後もインフレーション<sup>7)</sup>が進み、政府の税収は実質的に減少した。また、官営事業の赤字も政府財政を圧迫していた。そのため、大蔵卿の大隈重信は、増税と経費節減<sup>8)</sup>に着手し、官営事業払い下げの方針を示した。

4. 日本経済は、1929年10月のニューヨーク・ウォール街での株価暴落に端を発した世界恐慌の影響もあって、深刻な恐慌におちいった。輸出が著しく減少し、大量の正貨が海外に流出したのである。また、企業では操業短縮や倒産があいつぎ、失業者が増大した。浜口雄幸内閣の蔵相に就任した井上準之助は、1930年1月に金輸出解禁を断行した。また、政府は1931年に（ト）を制定し、不良企業の整理と産業合理化を推進した。

1931年9月にイギリスが金本位制から離脱すると、日本でも金本位制の維持が困難になると予測し、為替市場では円安を見越した「ドル買い」注文が殺到した。そして、1931年12月に< >の総裁犬養毅が内閣を組織して新蔵相に< け >が就任すると、ただちに金輸出再禁止を断行し、日本は金本位制を離脱して管理通貨制度に移行した。その結果、産業合理化を進めていた諸産業は、円相場的大幅な下落によって輸出を飛躍的に伸ばした。また、< け >は財政支出を急激に拡大したので産業界は活気づき、景気は1933年ごろには回復し重化学工業化が進展した。

5. 連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）は、1948年12月、第2次吉田茂内閣に対して経済安定九原則の実行を指令した。そして、1949年2月には、デトロイト銀行頭取の（チ）<sup>11)</sup>がGHQの顧問として来日し、日本政府に経済の自立化を短期間に達成して国際経済に結びつける施策の実施を要求した。第3次吉田内閣は、この要求にしたがって財政支出を大幅に削減し、固定為替レートを設定した。また、1949年には、コロンビア大学教授の財政学者である< こ ><sup>12)</sup>を団長とする租税専門家チームが来日して日本政府に税制改革を勧告し、税制の大改革が実施された。

<sup>13)</sup>この過程でインフレは収束したが、緊縮財政と政府資金の引き上げは深刻な資金不足と需要の縮小をもたらし、日本経済は、1949年後半から安定恐慌と呼ばれるデフレ状況におちいり、中小企業の倒産が増え、街には失業者があふれた。

6. 日本経済は、2度の石油危機を乗り越えて安定成長の軌道に乗り、1980年代半ば以降、1人あたり国民所得でアメリカを追い抜き、貿易黒字が累積して世界最大の債権国となった。しかし、他方では赤字財政からの脱却をめざして行財政改革が進められ、土光敏





9. これによって世間の批判を浴びた財閥の中心的な人物で、1932年に暗殺されたのは誰か。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 浅野総一郎    b. 岩崎弥之助    c. 團琢磨    d. 三井八郎右衛門
10. この説明として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 鮎川義介は満州に進出し、そこで日産自動車会社を設立した  
b. 大河内正敏は理研コンツェルンを形成し、日本窒素肥料会社を設立した  
c. 官営の八幡製鉄所と民営の製鉄会社が合併して、日本製鉄会社が成立した  
d. 森嘉稔は森コンツェルンを形成し、日本曹達会社を設立した。
11. これに該当しないのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 赤字国債の発行                      b. 総予算の均衡  
c. 徴税強化                              d. 輸出の振興
12. この為替レートとして正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 1ドル=320円                      b. 1ドル=340円  
c. 1ドル=360円                      d. 1ドル=380円
13. この内容として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 国税は、所得税中心主義をとる  
b. 源泉課税の導入を否定した  
c. 生活必需品に関する間接税を新たに導入する  
d. 地方税の軽減をはかる
14. これを設置した内閣の首相は誰か。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 鈴木善幸                      b. 田中角栄                      c. 福田赳夫                      d. 細川護熙